



医療福祉生協連の
シンボルマーク

2025
7

えひめ医療生協

ホームページ <https://www.ehime-med.or.jp/> Eメール coop@ehime-med.org 定価30円 (組合員の購読料は出資金に含まれています)

発行所
愛媛医療生活協同組合
 本部 〒791-1102 松山市来住町1091-1
 ☎089-990-8820 FAX 089-990-8865

生協現勢 (2025年5月31日現在)
 組合員 45,073人
 出資金 941,914,150円
 (1人平均出資金 20,898円)

母の被爆体験とノーベル平和賞を受賞して ～核兵器の禁止と廃絶に向けて～

5月27日愛媛生協病院にて、日本原水爆被害者団体協議会(以下、日本被団協)代表理事・愛媛県原爆被害者の会事務局長 松浦秀人さんの講演を組合員・職員約100名が聴講しました。

母の被爆体験

1945年8月6日軍需工場の拠点であった広島に原爆が投下された。半径2キロ以内の木造家屋は一瞬にして押しつぶされ、地表は3千度の熱線で焼かれた。爆心地から南西3キロ離れた三菱の社宅にいた松浦さんの母親は妊娠7カ月。轟音と衝撃で気を失った。ともかく実家に戻ろうと、愛媛出身の二組の夫婦とともに宇品港まで線路伝いに半日かけて歩いた。2日後には実家がある今治に避難し、11月に息子を出産することができた。

松浦さんは被爆2世と想っていたが、「胎内被爆者」であると教えられ、被爆者手帳を受けるとき、恐怖や不安も大きかったという。

怪奇現象?

陸軍軍医であった肥田舜太郎医師は、戦前においては



松浦さん

今と違って放射線被害についての知識はなく、原因不明の高熱、出血・下血、脱毛、紫斑そして死亡といった事象が被災者のみならず市外からの支援者にも同様に起きることから、戦後は6000人の被爆者の診療をおこないながら「怪奇現象」の解明に努めた。

運動の経緯

1954年3月、ビキニ事件を機に核爆弾・放射線被害の恐ろしさが初めて国民の間に伝わった。原水爆禁止を求める運動が起こり、署名は3000万筆を超えた。1955年8月 第1回原水爆禁止世界大会(広島)が開催され、1956年1月愛媛県原爆被害者の会が創設された。同年8月 第2回原水爆禁止世界大会(長崎)に於いて、差別と偏見の根深い中、自ら立ち上がった被爆者が全国組織日本被団協を結成し、「自らを救うとともに人類の危機を救う」と宣言した。

ノーベル平和賞

日本被団協への授賞は2024年10月に発表された。



真剣に聴き入る参加者

ければ多大な放射線被害と広範囲に環境汚染が起きることは福島原発事故の教訓から容易に想像できる。原爆被害は80年前の事ではなく明日にも起こりえる事である。だから、戦争だけは絶対に起こしてはいけない。

取材を終えて

松浦さんは、受賞後は日本被団協の国際的な存在感が増したことを実感している。すでに東雲高校や愛媛大学でも講演をしており、依頼があればどこへでも行きますよ、と話されています。

今回の受賞は日本被団協を支援してきたすべての人へのご褒美であり誇らしく嬉しいことですが、喜んではばかりはられません。世界中の人々の心に核のタブーを根付かせることが求められています。日本政府は唯一の被爆国でありながら核兵器禁止条約締約国会議にオブザーバー参加さえしていません。

私達は「日本政府に、核兵器禁止条約の署名・批准を求める署名」をしつかり広げていきましょう。
(文・和田 弘子)

※肥田 舜太郎

(ひだしん)なろう、1917年〜2017年
 1944年陸軍軍医学校卒。軍医少尉として広島陸軍病院に赴任。1945年8月6日原爆被爆。被爆者救済にあたる。1953年全日本医連の創立に参加。全日本医連理事、埼玉医連会長、埼玉協同病院院長などを歴任。日本被団協原爆被害者中央相談所理事長。



今年も国連が定めた「国際協同組合年」だ。2012年に続き2回目である。協同組合が事業や活動を通じて、女性や若者、高齢者、障がい者などあらゆる人々の参加を促し、貧困の根絶、雇用の創出、人々のつながりを強め、SDGsなど社会的課題の解決に貢献していると評価して、各国政府に協同組合の認知の向上と振興を要請している。

5月の国会で参議院・衆議院において「国連決議の各国政府への期待を受け、協同組合が相互扶助の精神に基づき、地域社会の持続可能な発展のために活動している点を重視し、持続可能な社会づくりに当たっては、その有力な主体として協同組合を位置付け、協同組合の発展に留意する。」と決議した。

農協、漁協、生協、労働者協同組合、労働金庫など協同組合は相互扶助の組織として、持続可能な食料生産・消費、健康・福祉、社会的包摂、仕事おこしなどに貢献している。

健康づくりの医療生協の活動をさらに多くの人々に発信し、認知度を高め、活動をもっと広げて、健康で居心地の良いまちづくりを進めたい。
(倉)



国際協同組合年

協同組合はよりよい世界を築きます

国連は、世界に共通する重要テーマについて、各国や世界全体が1年間を通じて呼びかけや対策を行おうとする「国際年」を毎年設定しています。
【2025年は国際協同組合年です】

協同組合をもっと盛んにして、SDGs(持続可能な開発目標)をもっと現実のものとするために、国連は協同組合を評価、重視し、期待を寄せています。私たちも、事業・活動をさらに発展させ、協同組合に対する認知度を高めていく絶好の機会と捉え、活かしていきましょう。

2年ぶりに集まりました 第39回愛媛民医連医療・福祉・運動交流集会

2025年4月12日「これからのまちづくり」ともに支え合う医療・福祉から住み続けられるまちへ」をテーマに開催されました。実行委員長は愛媛生協病院の原穂高医師です。土曜日午後の3時間の企画に、全県から組合員・職員あわせて210名が参加しました。

映画と講演

鳥取大学医学部地域医療学講座孫大輔准教授をお迎えして、孫医師が監督をされた映画『うちげでいきたい』を鑑賞後、講演がありました。

映画は「自宅で最期を迎えたい」という主人公の想いと様々な背景を持つ家族のお話です。鑑賞後のアンケートでは、「自分自身がどのような最期を迎えたいか考えさせられた」「実際に家族を看取った経験を取り返った」「医療従事者としてどうあるべきか考えた」など様々な感想が寄せられています。自分事として深く考えるなど豊かな時間を過ごすことが出来ました。

演題発表

28演題の様々な活動報告がポスター形式で行われました。日常なかなか目にする事が出来ない、支部の活動や他の事業所のすぐれた取り組みが生き生きと報告されました。

医療生協らしい取り組みや、患者さん、利用者さん、その家族にしっかりと寄り添った民医連医療・介護の実践を再確認できたとの感想が寄せられました。

好評だったコンパクト開催

今回はGoogleフォーム「アンケート」の作成や回答の集計までWeb上で簡単にできるツールを活用して参加集約とアンケートを実施しました。コンパクト開催について73%がちょうど良い時間、85%がちょうど良い規模との回答で概ね良好でした。また、「オンライン開催は便利ですが、集まって交流するのは素敵」「組合員・職



ポスターセッションの様子



孫医師(左)と原医師

員が元気になるアドレナリンが出た。毎年開催してほしい」などの声も寄せられました。

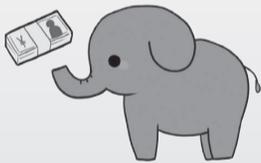
私たちが実践する医療・福祉・運動を交流し、共に考え、確信にする場、それが交流集会です。次回開催時には、多くの皆さんにご参加いただき、共に豊かな時間を過ごしましょう。(文:坂本篤/佐伯 和人)

サマー増資にご協力ください!

出資金は、病院・診療所の施設や医療機器の充実のため、また、地域での健康づくりの運動の発展のために使われます。出資金は地域の健康づくりを支える元手です。

口座振替による積み立て増資もお願いしています。毎月、決められた金額でご指定の口座から引き落とされる増資です。

ぜひ、この機会に積み立て増資にもご協力をお願い致します。



マスコットキャラクター つみぞう

お問い合わせ先: 愛媛医療生活協同組合

愛媛生協病院 (松山市来住町1091-1)
地域事業課 電話 089-976-5638
新居浜協立病院 (新居浜市若水町1-7-45)
地域事業課 電話 0897-36-3671

TOPIC

愛媛医療生協第72回通常総代会 in 愛媛県民文化会館

6月25日総代249名(代理出席・書面議決含む)、理事、職員76名あわせて325名の参加で開催しました。

2025年のスローガンは「誰もが健康で、居心地よく暮らせるまちをつくらう!」とささえあい、つながり、安心をひろげよう!」です。

第1号議案 2024年度事業報告・決算関係書類承認の件、第2号議案 2025年度事業計画・予算決定の件、第3号議案 役員補充選任の件、すべて賛成多数で可決されました。

2025年は国際協同組合年です。今こそ、協同組合の価値を高め医療生協の健康づくりへの参加を広げ、周知していく1年になるよう取り組みたいと思います。

ぜひ、組合員のみなさんの主体的な活動の輪を広げましょう。

(文:大西壽美子)



ちょっとひといき 7月号 クイズ

アイドル = アメリカ
資源 = 中国
鉛筆 = 日本 のとき、
ウォンテッド = 何になるでしょう?

答え
ちょっと一言

切手 791-1102
松山市来住町二〇九一
医療生協
クイズ係
住所 〇〇〇〇
氏名 〇〇〇〇

はがきもしくはインターネットでの受付もします。応募アドレスは coop@ehime-med.org です。当選した場合の郵送先も必ずご記入下さい。

締め切り
2025年8月10日必着

5月号の答 ウサギ(干支の順)

当選者 越智 優子(松山市) 眞鍋サカエ(新居浜市) 伊藤津恵子(砥部町) 上松ヨウ子(松山市)
井道 美幸(松山市) 武田りき子(伊予市) 河野美智江(四国中央市) 渡辺 光恵(松前町)
片岡 満枝(松山市) 三宅賀恵子(松山市)

当選者の方には図書カード(500円)をお送りいたします。ありがとうございました。

無料低額診療事業

経済的な理由により医療費の支払いが困難な方が、病院を利用した場合、自己負担金または一部負担金の減額や免除が出来ます。新居浜協立病院、愛媛生協病院でこの事業を行っています。医療費のことでお困りの方がおられましたら、ご相談ください。

医療活動版

念願の整形外科医来たる!!



愛媛生協病院 整形外科医 宮崎 聡

自己紹介

松山市久米で生まれ久米で育った久米っ子の私は中学・高校までは愛光高校で勉強もそこそこ硬式テニスに励んでいました。日焼けと砂で真っ黒になりながら良き先輩、チームメイトとまじめに練習に取り組んでいました。

高校を卒業し、岡山にある川崎医科大学に進学しました。大学ではチームスポーツがやりたいと、小学校のときにミニバスを習っていたこともありバスケットボール部に入部しました。そこで得られた経験と仲間が医者人生の指針となっています。

大学卒業後の2年の初期研修を大病院で終え、松山市民病院、広島大学病院、三次総合病院、松山赤十字病院、市立八幡浜総合病院と経験を積んで2025年4月より地元に戻ってきました。愛媛生協病院で働くこととなり、身が引き締まる思いです。

整形外科とは

整形外科は骨・関節などの骨格系とそれを支える筋肉やそれらを支配する神経系からなる「運動器」の機能的改善を重要視して治療する科です。

疾患に対する治療法

外来で診察、画像検査等の検査を行い、手術しない治療が可能であれば保存的治療を行います。疼痛・炎症に対しては鎮痛薬の内服や塗布剤の処方、神経障害性疼痛等の神経障害がある場合はビタミンB12や神経障害性疼痛薬の処方を行います。

リハビリテーションの重要性

骨折等の外傷の場合は、ギプス等で固定して治療します。ギプス除去後に関節が動かさなくなっていることが多く、理学療法士、作業療法士といっしょに関節可動域練習や筋力トレーニング等を行い機能回復に努めます。慢性疾患に対してもリハビリは有効となります。

基本的には保存的治療で疼痛が改善すれば一番いいのですが、保存的治療で改善しない場合や、有効でない場合は、手術的治療を考へます。手術に関しては当院で積極的に取り組んでいる関節鏡下手術、高位脛骨骨切り術、人工関節等を患者さんの病態、適応にあわせて行います。

患者さんひとりひとり痛みみの性状・原因が異なるためしっかりと話し合い、納得のいく治療を一緒に考えていきます。

常勤医2名体制

今まで常勤医は1人、非常勤医の協力のもと、外来、病棟業務、手術



をしていましたが、常勤医1人では対応できないこともありました。曜日によっては閉じるしかなかった外来も今は毎日閉じることなく行っており、患者さんにとって最善の医療を提供する体制を現在チームスタッフ内で模索中です。今までのなかで受診できなかった方の窓口も広げていければと考えています。お困りのことがありましたらお気軽にご相談ください。当院では整形外科、リハビリテーション科、他職種と連携し、カンファレンスにて診断や治療方針の検討を行っています。整形外科部長 小西 央彦先生を補佐しつつ、愛媛生協病院として地域医療の発展のために微力ながら頑張ります。何卒よろしくお願いたします。

2025年7月 診療体制のご案内

Table showing the hospital's schedule for July 2025, including departments like Internal Medicine, Neurology, Orthopedics, Pediatrics, and Specialized Pediatrics, with names of staff members and their availability.

Table for Iyayama Clinic (伊予診療所) showing the schedule for July 2025, including departments like Internal Medicine, Neurology, Orthopedics, and Pediatrics, with names of staff members and their availability.

Table for Kitano Clinic (城北診療所) showing the schedule for July 2025, including departments like Internal Medicine, Neurology, Orthopedics, and Pediatrics, with names of staff members and their availability.

Health Center (健診センター) 089-976-7201, Home Care Support (居宅介護支援) 089-976-7133, etc.

Bottom section containing various service advertisements such as 'たんぽぽ' (Tanpopo), 'ひまわり' (Himawari), 'スマイルひまわり' (Smile Himawari), and 'わが家' (My Home).

急募! 愛媛生協病院 通所リハビリテーション(たんぽぽ)で働く看護・介護職! お問い合わせ先 坂本 電話 089-95545-2800



わたしの1枚

カシラバナライ

新居浜市 藤原 清美



我が家の庭に珍しいおきさん(イタチ)

松山市 酒井 悦男



【1人分】
エネルギー 380kcal
塩分 2.0g
たんぱく質量 22.0g

撮影：石井 淑子

豚しゃぶと夏野菜の冷やし中華

材料	分量
ちぢれ中華麺	4玉 (600g)
豚しゃぶ用肉	240g
オクラ	8本
トマト	1/2～1玉
きゅうり	1本
水	200cc
中華だしの素	小さじ1
しょう油	大さじ3
砂糖	大さじ2
酢	大さじ3
ごま油	大さじ1/2
しょうが汁	小さじ1
もしくは生姜チューブ	小さじ1/2

- 【作り方】
- ①オクラは塩を振り、まな板の上で転がし産毛を取り、さつゆで縦半分に分ける。トマトは薄めのくし切りにする。きゅうりは千切りにする。
 - ②鍋に湯を沸かし、豚しゃぶ用肉をゆでる。色が変わったら、ざるの上に広げて冷ます。
 - ③タレをつくる。Aの材料を鍋に入れてひと煮たちさせて火からおろし、ごま油としょうが汁を加えて冷ます。
 - ④大きな鍋に湯を沸かして麺をゆで、冷水で冷まし、水気を切る。
 - ⑤④を皿にのせ、①と②を盛り、③のタレをかける。

食生活の元氣!!
オクラ

オクラの最盛期は7～8月で、四国の代表的な産地は高知県です。

オクラの「ねばねば」は、ペクチンと呼ばれる水溶性食物繊維です。この粘りは消化管を覆い、胃を保護しながら、糖の消化吸収を緩やかにする、コレステロールの吸収を抑制するなど糖尿病や脂質異常症などの生活習慣病予防の効果があります。

また、水溶性食物繊維は腸内の善玉菌を増やし、整腸作用を高め、便秘解消にも役立ちます。水溶性食物繊維は水に溶けやすい為、茹でる場合は短時間でいい、(管理栄養士 池田 優子)

加熱すると良いでしょう。オクラは輪切りにしてスープやみそ汁に入れることもできますが、その場合は汁も一緒に頂きましょう。

オクラは産毛が均一に覆っているものを選び、調理の際には、オクラに塩を振り、まな板の上でコロコロすると産毛が取れて口当たりが良くなります。

入賞者に賞品あり!

平和 絵手紙コンテスト 参加者募集!

全世代への平和意識の普及啓発として、「平和」をテーマとした絵手紙を募集します。

募集期間
2025年7月1日(火)～8月31日(日)必着

応募資格
愛媛県内に在住の方

応募方法
作品規定：ハガキサイズ100mm×148mm
・募集期間中に下記の愛媛医療生活協同組合までご郵送ください。
・ハガキの表に住所、名前、年齢をご記入ください。
※直接最寄りの地域事業課へ持参いただいてもかまいません

郵送先・お問合せ
愛媛医療生活協同組合 地域事業課
〒791-1102 松山市来住町1091-1
TEL：089-976-5638



認知症マップ
松山市 吉田 嘉子
松山市 伊予ブロックささえあい委員会

板絵
新居浜市 石山 恵子

古布のフクロ
レジへ向く足が重たい物価高
新居浜市 近藤 陽子

機関紙隔月発行へ変更のお知らせ

機関紙「えひめ医療生協」は組合員さんへの情報提供紙として毎月発行に努めてきましたが、配達員の高齢化や物価高騰等により9月より隔月発行に変更させていただきます。

ご理解のほど、よろしくお願いいたします。

機関紙・支部ニュースはこちらからもご覧になれます。

機関紙 支部ニュース

この人にスポットライト

～研修から戻ってきました～

基幹病院での研修を終え、昨年度は1年間伊予診療所で勉強させていただきました。地域に根差し、地域と共に在る診療所の役割に感銘を受け、プライマリ・ケアの面白さを実感しました。今年4月からは愛媛生協病院に勤務しながら伊予診療所でも外来診療を続けています。

私の専門は家庭医療ですが、「家庭医」と聞いて皆さんはどのようなイメージを持ちますか。日本プライマリ・ケア連合学会のホームページには「患者さんを多角的に診ること、家族や生活背景まで診ること、地域全体

を診ること」と書かれています。つまり家庭医とは「かかりつけ医」であり、困った時の「相談の窓口」であり、コミュニティの「健康増進の担い手」と言えます。

「健康の社会的決定要因」という言葉があります。生まれや育った環境、受けてきた教育、職業、経済状況、言語、国籍、社会保障など社会的な要因が健康に影響を及ぼすという考え方です。困難を抱えた人に寄り添い、問題を整理し、様々な職種の人々と共に解決策を考えることも、家庭医の重要な役割です。日常の小さなサインを見逃さない様、心がけていきたいです。

かわさき **川崎 美智子さん**

組合員だより

若々し〜
日々の運動を頑張らなくては思っています。それが健康寿命につながるから。いつまでも、若々しくいたいんです。組合員だよりは、本当に励まされます。
(新居浜市 池谷あやみ)

PPKを目標に
4月から公民館で行われる体操に参加しはじめました。PPK(ペンペンコロリ)を目標として生きていきたいです。
(今治市 門田 昭子)

励まされました
(5月号)この人にスポットライトより、山内淳正さん、素敵ですね。「食と運動何より社会参加が大事」励まされました。私もガンバります。ありがとうございます。
(新居浜市 ムチムチむっちゃん)

心温まる紙面に感謝
6月号の介護活動版を何度も何度も読み返し、心の栄養をいっぱい頂きました。「話したい」「口から食べた」「歩きたい」こと。決して諦めることなく、Aさんと手を繋い合い、発症から9年、寄り添ってお支えいただいた職員の皆さまに、大きな拍手を送りたいと思います。
(新居浜市 秋山 和子)

絵手紙や俳句・短歌・川柳、絵画や手工芸品などのほか、「私の一枚(写真)」「我が家のアイドル」「わたしの本棚から」「おすすめ映画」などどしどしお寄せください。

作品・お便り大募集

郵送もしくはインターネットでの応募も受け付けます。ペンネームでも可。作品はデジカメ等で撮影してお送りいただくか、お近くの事業所にお持ちいただいても構いません。宛先 〒791-1102 松山市来住町1091-1 愛媛生協病院 地域事業課 (電話：089-976-5638) アドレス coop@ehime-med.org 右のQRコードからも応募できます。